

超高齢社会に備えて

急速な高齢化が戸田市にもたらす影響に関する研究

牧瀬 稔・梶山 浩・山本哲史 戸田市政策研究所（戸田市政策秘書室）

本研究は、平均年齢が県内一若い戸田市（埼玉県）を事例として、今後急速に加速する高齢化に対し、どのように対処すべきか次の5つの分野からアプローチし明らかにしている。

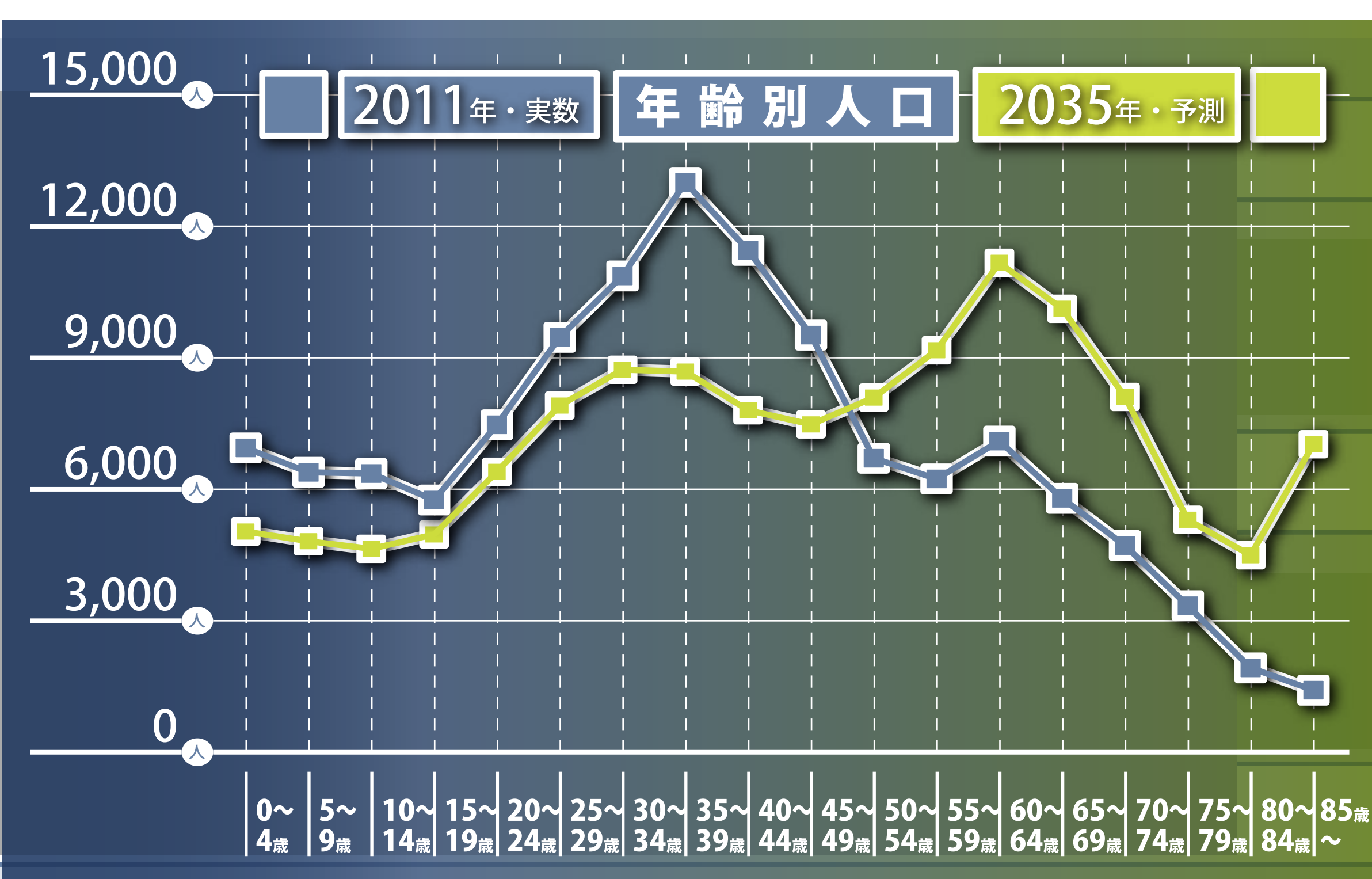
1. 将来推計人口 2. 高齢者の経済状況 3. 高齢者の健康 4. 老人福祉施設の整備 5. 財政影響

現状把握

2005年

高齢化率 **12.0%** →
全国第3位の若さ

老年人口の増加率 **00.0%** →



2035年

27.0%

149.2%

全国第10位のスピード

現状 → 現在若い戸田市は、急速に超高齢社会を迎える

超高齢社会に向けた課題 5つの課題項目を設け、項目ごとにグループを編成し研究を進めた

5

2035年の姿 予測される

<p>1 人口</p> <p>高齢単身者世帯数 2005年比 約2.5倍</p>	<p>2 経済</p> <p>年金収入のみの高齢者 2009年度 54.0% 高齢者が増加するため、この割合は増加すると推測される</p>	<p>3 健康</p> <p>要介護認定者数 2008年比 約3.0倍</p>	<p>4 施設</p> <p>介護サービス利用者 3,200人増 (2005年比) 特別養護老人ホームの利用者を現段階の比率（在宅8割、施設2割）から想定すると約600人増加する</p>	<p>5 財政</p> <p>財源不足 約35.5億 歳入が約8.8億円減、歳出が26.7億円増えることにより、財源が不足する</p>
--	---	---	---	---

将来の課題

超高齢社会に向けた対策 課題ごとに、現在考え得る対策をグループごとに取りまとめた

5

2035年への対策 予測に基づく

<p>町会や民生委員を中心とした地域での見守りが必要</p>	<p>収入を確保する就労支援と支出を押さえる支援が必要</p> <p>高齢者人材登録リストを作成し高齢者と企業のマッチング</p> <p>シルバー人材センターへ行政事務の一部委託</p> <p>コミュニティビジネスの活性化</p>	<p>健康寿命の延伸のための介護予防事業が必要</p>	<p>特別養護老人ホームの建設が必要</p> <p>特別養護老人ホーム増床 2005年比 約600床</p> <p>施設は民設民営が望ましい</p> <p>さまざまなサービスを提供できる複合型</p> <p>低所得者層に配慮し、従来型とユニット型を併設</p>	<p>収納率の増加が必要</p> <p>歳入の収納率 2005年比 1%増</p> <p>公債費の抑制</p> <p>使用料・手数料の見直し</p> <p>適正な起債、基金の計画的な積み立て</p>
--------------------------------	---	-----------------------------	---	--